



今年度もあとわずかですね。この1年の状況をお知らせします。来年度も学校図書館と子どもの読書活動の支援に向けて頑張ります！

小学校10校へ学校司書が配置されました！

今年度は、小学校10校へ学校司書が配置され、学校図書館の整備や充実、学校図書館を活用した学習が展開されました。

どのようなことに取り組み、どのような変化があったのかをまとめてみました。

数値では計れない面もありますが、市内図書館への依頼や団体貸出数の比較をしてみました。

① 図書収集依頼(相談も含みます)単位:件

平成25年度	平成26年度	
175	591	*26年度は2/28時点

② 小・中学校への団体貸出冊数 単位:冊

平成25年度	平成26年度	
15,452	22,164	*26年度は2/28時点

活用図書の情報提供の必要があることがわかりました。

今後、学習で活用できた図書のリストづくりを充実していきます。作成できたものから、HPで掲載しています。ご覧ください。

- ④ 出雲市HP ⇒ 出雲市図書館 ⇒ おすすめ本・展示 ⇒ 子ども読書推進係 学校図書館支援センター ⇒ 学習で使用した本 ⇒ 小学1年生 ⇒ 乗りもの

学校図書館活用教育の推進に向けて 1年目の取組・成果などを紹介します。

学校司書は、学習に活用する資料収集や紹介、ブックトーク等読書活動の支援を行いました。

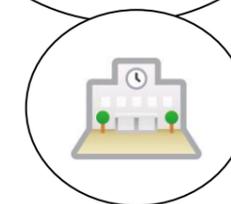
(学校教育課が実施したアンケートからの抜粋や学校図書館訪問での聞き取りから記載しています)

1. 学校教育課が実施したアンケートから

- 学習支援回数が多い教科・領域・活動 ⇒ 国語、社会、総合的な学習の時間、生活、ブックトーク、理科、家庭、学級活動、児童会活動、図書館配架の相談、読み聞かせ、ストーリーテリング
- 学習環境の変化 ⇒ 学校司書が選書することにより、資料の幅が増えた。
市立図書館との連携により(クラスへの団体貸出)調べたい・読みたい本のある教室の環境が整った。
- 児童の変化 ⇒ (学習)学習意欲の高まり、学習に本を活用しようとする、調べ方を教わることで自分の力でできることを知った。(読書活動)読書への関心、意欲が高まり、読み広げも感じられる。
- 教員の変化 ⇒ 図書資料を活用した授業が行われ、図書資料の利用の仕方を考える機会となった。

2. 学校図書館支援センターの学校図書館訪問から

- 図書資料等の充実 ⇒ 学習の進行は各学校ほぼ同時期であり、資料収集が集中すると公共図書館でも応えることができない場合もあった。今後、市立図書館も支援ができるよう整備するとともに、学校図書館でも充実していくよう努める必要がある。



図書館の整備や図書の収集・除籍相談など受けています！

教科で使う図書、調べ学習用図書が十分でない場合は、収集相談や各クラスへの団体貸出のお手伝いもできます。(但し、集中することもあり、十分な支援ができない場合もあります。)

！ 教科学習においても、読書の力がベースになります。読み解く技術が備わっていても、読み取る力がなくなるといけません。読書指導が大切であるといえます。

《リニューアルの内容》

- ★前面をホワイトボードにするとともに、1クラス全員が本を十分に広げて調べ学習に取り組めるように、学習スペースを確保した。
- ★学習過程を前面に掲示し、児童が学習の見通しをもてるようにした。
- ★学校司書に相談しながら調べ学習を進められるように、シンキングツール棚をカウンター横に置き、図書リスト等を入れるファイルボックスを学年ごとに準備している。
- ★授業で使った掲示物等も図書館で集中管理している。
- ★新聞コーナーを作り、新聞記事を読めるようにした。スクラップは図書ボランティアに協力してもらっている・・・など工夫がいっぱいです！



紹介します② 今市小学校 学校図書館リニューアル



小学生向け「おすすめしたいこどもの本」展示
 展示期間 平成26年10月10日～29日
 場所 中央図書館 1階 児童図書コーナー

島根県立図書館作成の「おすすめしたいこどもの本」から小学生向け読み物やいろいろなことを知る本約130冊を展示しました。学校の調べ学習に役立つようです。
 図書館のこと⇒「図書館のトリセツ」講談社/刊
 国際理解⇒「こんな家にすんでみたら」偕成社/刊
 平和⇒「禎子の千羽鶴」学研パブリッシング/刊
 いきもの⇒「イソギンチャクのふしぎ」ポプラ社/刊 など

